

焦付き中堅ゼネコンレポート

一向に回復の兆しが見えない不動産業界。上場企業の倒産が相次いでいるが、その約半分は不動産関連である。その中でも多いのが、マンションを中心に手掛ける不動産デベロッパー。ここ最近でも、モリモトやダイア建設などの倒産があった。

デベロッパーの倒産により、大きな影響を受けているのがゼネコン。受注の減少による業績悪化、さらに大口の焦付きにより企業存続の危機に立たされているゼネコンも少なくはない。

当レポートでは、焦付きが多発している中堅ゼネコンに焦点を当て、あらゆるデータをもとに各企業の今を説き明かしていく。

【掲載企業】

ナカノフード建設、鴻池組、前田建設工業、西松建設、五洋建設、若築建設、村本建設、熊谷組、東海興業、フジタ、大末建設、浅沼組、三井住友建設、飛鳥建設、東亜建設工業
(以上 15 社ほか、順不同)

与信管理に加え、営業ツール、業界動向の把握に御役立て下さい。

価格 **42,000** 円 (税込) または チケット **2** 枚

申し込みの際は下記にご記入の上、**FAX : 092-262-3389** にてご返信下さい。

御社名

電話番号

ご担当者名

(株)データ・マックス

福岡市博多区中島町 2-3 フジランドビル 8 F

TEL : 092-262-3388 FAX : 092-262-3389 URL : <http://www.data-max.co.jp>

